

調査の実施体制

調査企画委員会

- 永瀬伸子 (日本学術会議第一部総合ジェンダー分科会委員長、
ギース調査担当幹事、日本学術会議会員、
お茶の水女子大学教授、日本経済学会、日本人口学会)
- 上田貴子 (日本学術会議連携会員、早稲田大学教授、日本経済学会)
- 仲真紀子 (日本学術会議連携会員、立命館大学教授、法と心理学会、日本心理学会、
日本発達心理学会)
- 本田由紀 (日本学術会議会員、東京大学教授、日本教育学会、日本教育社会学会、
日本社会学会)
- 中西祐子 (武蔵大学教授、日本教育社会学会、日本社会学会)
- 大多和直樹 (帝京大学教授(調査実施時)、現お茶の水女子大学教授、日本教育社会学会)

調査分析委員会

日本学術会議第一部総合ジェンダー分科会より

- 永瀬伸子
- 上田貴子
- 仲真紀子
- 二神枝保 (日本学術会議連携会員、横浜国立大学教授、日本経営学会、日本労務学会)
- 本田由紀

ギース加盟学会からの推薦委員および公募委員

- コリー紀代 (北海道大学助教、社会教育学会、公募委員)
- 杉田真衣 (首都大学東京准教授、日本教育学会、日本教育社会学会)
- 中西祐子 (武蔵大学教授、日本教育社会学会、日本教育社会学会、日本社会学会)
- 滑田明暢 (静岡大学講師、日本心理学会)

作表補佐およびデータクリーニング補佐

- 久保京子 (東京大学大学院教育学研究科博士課程)

データクリーニング

- お茶の水女子大学生生活科学部生活社会科学講座学部学生有志

調査に関する活動経過・委員会の開催

2018年1月30日	調査企画委員会の発足:調査票の検討(於東京大学)
2月27日	日本学術会議第一部総合ジェンダー分科会において調査票案の審議
3月	調査企画委員会におけるメール審議
3月7日	ギース会員に対して調査票案の配布と意見聴取
3月29日	調査企画委員会(於お茶の水女子大学)
2018年3月31日	第1回日本学術会議ギース主催公開シンポジウム:調査の説明、協力へのお願い(於お茶の水女子大学)
2018年4月4日	日本学術会議第一部会において人文社会科学系研究者男女共同参画実態調査を行うことを報告、協力を総合ジェンダー分科会より依頼(於日本学術会議)。
2018年4月30日	調査企画委員会(於お茶の水女子大学)
2018年5月7日	ウェブ調査票画面案の立ち上げ(於東京大学) 調査企画委員会メンバー拡大
2018年6月13日	ウェブ調査サイトのギース学協会への案内:調査開始
2018年7月29日	日本学術会議第一部夏季部会において、分野別回収状況を示し、GEAHS S非加盟学会を含めてのアンケート協力を総合ジェンダー分科会より依頼(於東北大学)。
2018年7月29日	日本学術会議副会長、第一部長、総合ジェンダー分科会長名で、日本学術会議第一部会員、第一部連携会員あてに調査協力依頼文を発信。
2018年9月25日	調査分析委員会の発足(於お茶の水女子大学) 調査分析委員会ギース公募委員募集、委員会拡大
2018年11月17日	調査分析委員会(於お茶の水女子大学)
12月14日	データ・クリーニング/一次データ配布/個人情報秘匿に関する誓約書提出
2018年1月26日	調査分析委員会(於お茶の水女子大学)
2019年2月9日	第2回日本学術会議ギース主催公開シンポジウム:調査の中間報告(於日本学術会議講堂) 中間報告結果のギースホームページへの掲載
2019年4月21日	調査分析委員会(於お茶の水女子大学)
2019年5月12日	日本学術会議第一部総合ジェンダー分科会での調査結果の検討(於甲南大学東京キャンパス)
2019年9月27日	日本学術会議第一部総合ジェンダー分科会における調査結果の報告(於日本学術会議) ギース運営委員会における調査結果の報告(於日本学術会議)
2019年12月27日	総合ジェンダー分科会委員より、調査報告書へ追加コメント
2019年1月29日	報告書案完成